



げいじゅつ て ちょう なんぶ藝術手帖

南部町には、様々なジャンルで活躍されている芸術家の方々が多くお住まいでいらっしゃいます。今回は、10月16日(土)から近藤浩一路記念南部町立美術館で作品展が開催される、成島在住の「百歳画家」、渡辺修孝さんについてご紹介いたします。

渡辺修孝(絵画)

【本人からのメッセージ】

私が絵の世界に入ったのは七十五歳からです。

美大を出て車のデザインの仕事の後、本町にお住まいになった前田幸子先生の絵画教室に入会し、以来仲間と楽しく勉強しながら二十五年が経ちました。

描いているときは無心になります。山や木のある風景が好きです。



【展覧会のお知らせ】

第2回 — ふるさとに思う 渡辺修孝絵画展

2021年10月16日(土)

～11月7日(日)

※毎週月曜日、11月4日(木)は休館

9:30～17:00(入館は16:30まで)

近藤浩一路記念南部町立美術館

【入場無料】

展覧会の会期中に、記念すべき百歳の御誕生日を迎えられる修孝先生。

繊細なタッチと色使いで描かれた、郷愁あふれる先生の作品を是非、間近でご覧ください。



— 今後も、不定期にご紹介していきます。次回もお楽しみに。 —